MINATO
ミナトホールディングス株式会社

平成29年5月12日

各　位

会 社 名　ミナトホールディングス株式会社
代 表 者　代表取締役社長　若山　健彦
（東証JASDAQ　コード：6862）
問合せ先　取締役経営企画部門長　伊藤　信雄
（TEL　045-591-5611）

業績予想値と実績値との差異及び特別利益（負ののれん発生益）の計上に関するお知らせ

平成28年11月11日に公表しました平成29年３月期通期連結業績予想値と実績値との差異、及び特別利益（負ののれん発生益）の計上について、下記の通りお知らせいたします。

記

1.　平成29年３月期連結業績予想値と実績値との差異
（平成28年４月１日～平成29年３月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,361	117	33	△12	△0.33
実 績 値 （Ｂ）	7,981	119	71	11	0.31
増 減 額（Ｂ－Ａ）	620	2	38	23	
増 減 率 （％）	8.4	2.2	115.8	―	
（ご参考）前期通期実績（平成28年３月期）	2,114	△6	△45	△70	△2.84

2.　差異の理由

メモリーモジュール関連事業におきまして、コンピュータ記憶装置のDIMM（Dual Inline Memory Module）及びSSD（Solid State Drive）の主要調達部材であるDRAM並びにNAND価格が一昨年から下落を続けておりましたが、平成29年３月期第３四半期連結会計期間より部品供給の不足等からDRAM並びにNAND価格が上昇に転じたこと等により、同第４四半期連結会計期間の売上高が見込みを上回る結果となりました。これにより、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益がそれぞれ前回予想を上回る結果となりました。

3.　特別利益の計上について

平成29年４月５日付のリリースにてお知らせしました通り、当社は日本ジョイントソリューションズ株式会社の発行済株式を100%取得し、平成29年３月31日付にて同社を連結子会社といたしました。これに伴い発生した負ののれん発生益６百万円を、平成29年３月期におきまして特別利益に計上いたしております。

以 上